令和7(2025)年度栃木県明るい選挙推進運動要領

栃 木 県 選 挙 管 理 委 員 会
栃木県明るい選挙推進協議会

Ⅰ　趣　　旨

民主主義の基盤である選挙が全ての有権者の参加のもとに明るく公正に行われるためには、県民一人ひとりが政治や行政、選挙に強い関心を持ち、主権者としての自覚と豊かな政治常識を身に付けることが何より大切である。

このためには、選挙管理委員会と明るい選挙推進協議会が中心となって、家庭、学校、地域などが共通認識をもって、啓発活動を展開するとともに、投票しやすい環境を整えることが必要である。

この要領は、明るい選挙推進運動を県民運動として推進するため、令和７(2025)年度における運動目標及び実施事業を定めるものである。

Ⅱ　運動目標

この運動の推進に当たっては、次の事項を目標とする。

１　投票環境の整備と啓発

・有権者のニーズや地域の実情に即した投票環境の充実を図る。
・有権者には、主権者としての自覚をもって必ず投票するよう呼び掛ける。
　特に、若年有権者に対する呼び掛けに重点的に取り組む。
・有権者の属性に応じた手法を用いて、選挙の周知啓発に努める。

２　主権者教育

・自ら考え、判断し、行動する主権者像を念頭に、政治や選挙への関心を持つことの大切さを訴えるとともに、学習する機会の提供に努める。
　特に、児童生徒等の未来の有権者の育成に重点的に取り組む。

３　法令・ルールの遵守と推進体制の強化

・候補者、運動員はもとより、有権者にも買収や供応などの違反を起こすことなく、選挙のルールを遵守するよう呼び掛ける。
・寄附禁止の啓発の一環として、三ない運動（贈らない、求めない、受け取らない）を推進する。

Ⅲ　事業計画

令和７(2025)年度の事業計画は次頁のとおりである。

令和６(2024)年度明るい選挙啓発ポスターコンクール優秀作品

公益財団法人明るい選挙推進協会会長・
都道府県選挙管理委員会連合会会長賞(連名)

栃木市立栃木中央小学校　５年
小松原　禅(こまつばら　ぜん)さん

令和7（2025）年度　栃木県明るい選挙推進運動　事業計画

※ ◯付き数字の事業は若年層の投票率向上推進プラン重点取組事業

Ⅰ　投票環境の整備と啓発

１　期日前投票の拡充

	事業項目	内容	時期等
①	期日前投票所の投票環境の向上	若い世代、勤労世代が多い都市部での土日開設場所の増加、移動手段に制約のある農山村地域での移動式期日前投票所の促進 【目標】 〇土日開設日の拡大 　[R7参院選]県平均値を目安に土日開設日数を増やす 〇移動式期日前投票所の導入 　地域の実情に応じて導入	通年

２　選挙時啓発

	事業項目	内容	時期等
2	選挙時の情報発信・啓発	投票日の周知、投開票速報の提供など	随時
	(1) 候補者及び政党への働きかけ	候補者及び政党に対し、明るい選挙実現の協力要請を行う。	
	(2) 各種広報媒体の活用	インターネット、SNS、新聞、テレビ、ラジオ、デジタルサイネージなど	
	(3) 啓発資材、イベント会場等での啓発	親子連れ投票記念証、懸垂幕、ポスター、チラシ、ステッカーなど	
	(4) 関係機関との連携	市町選挙管理委員会、とちぎ選挙啓発サポーターなど	
③	インターネット、SNSの活用　(2(2)再掲)	栃木県ホームページやSNS等を活用し、選挙情報の発信、選挙周知を行う。 【目標】 [R7参院選]ターゲティング広告　1,400万回配信、啓発動画 180万回配信	随時
④	親子連れ投票記念証の配布　(2(3)再掲)	親子で投票に来た子どもに記念証を配布	随時

Ⅱ　主権者教育

１　若い世代

	事業項目	内容	時期等
⑤	明るい選挙ポスターコンクールの実施	小学生、中学生、高校生からの作品募集	5～10月
⑥	選挙出前講座、オンラインセミナーの実施	学校での選挙啓発出前講座の実施・支援、選挙や政治への関心向上と参加を促すためのオンラインセミナーを実施 【目標】 県市町で合計60件以上の実施及び半数以上の市町における実施	随時
⑦	親子連れ投票促進メッセージカード	小学校低学年の児童とその保護者を対象に、親子連れ投票を呼び掛けるメッセージカードを配布	6月
8	大学祭等における啓発	大学祭等における啓発用資材配布・投票呼び掛け、模擬投票体験	随時
⑨	「大学コンソーシアムとちぎ」と連携した選挙啓発	「大学コンソーシアムとちぎ」と連携し大学における選挙啓発を実施	随時
⑩	「とちぎ選挙啓発サポーター」制度の実施	選挙啓発を自主的に支援する企業や団体等を「とちぎ選挙啓発サポーター」として募集・登録 【目標】 50以上の企業等登録	随時

２ 幅広い世代

	事業項目	内容	時期等
11	新聞記事、ラジオ放送CMを活用した啓発	下野新聞で年間6回の啓発記事掲載、FM栃木で20秒CMを放送	通年
12	インターネット、SNSの活用	栃木県ホームページやSNS等を用いて選挙に関する情報を発信し、選挙意識の向上を図る。	通年
13	啓発資材貸出	「めいすいくん」着ぐるみ等の貸出	随時
14	県民の日イベントでの啓発活動	県民の日イベントにおける啓発用資材配布・投票呼び掛け、模擬投票体験	6月

Ⅲ 法令・ルールの遵守と推進体制の強化

	事業項目	内容	時期等
15	政治資金、選挙運動の透明性確保	政治資金収支報告書のインターネット公開、明るくきれいな選挙の推進	通年
16	人材の育成	市町等が開催する研修会への講師の派遣等	随時
17	関係機関との連携強化	市町選挙管理委員会など関係機関との意見交換・意識の共有を図る ・市町選挙管理委員会書記長会議 ・市町選挙管理委員会・明るい選挙推進協議会合同会議 ・明るい選挙推進研究大会 ・明るい選挙推進指導員連絡会 ・市町啓発事務担当者会議 ・明るい選挙推進協議会の開催	通年